

求 人 票

求 人 者	ふりがな	シヤカイフクシホウジンワカヤマケンフクシジギョウダシ			ふりがな	ナンキイロウフクシセンター			
	法人名	社会福祉法人和歌山県福祉事業団			事業所名	南紀医療福祉センター			
	所在地	〒 649 - 2102 和歌山県西牟婁郡上富田町岩田1776-1			経営母体	民間社会福祉法人			
	書 類 提出先	〒 649 - 2102 和歌山県西牟婁郡上富田町岩田2456-1 社会福祉法人和歌山県福祉事業団			施設種別	病院・福祉施設			
	代表者名	役 職 名	理事長 松本 一美 ・ 院長 柳川 敏彦		病床数	64 床			
	人 事 担当者 連絡先	役 職 名	社会福祉法人和歌山県福祉事業団 経営管理部 氏 名 三浦 忍		開院年月日	昭和 40 年 11 月 1 日			
	TEL0739 (47) 6640 FAX 0739 (47) 6645			ホームページ	https://www.wfj.or.jp/ https://nanki-medicalwelfare.com/				
主要医療機器		ヘリカルCT・デジタルX線透視装置・一般撮影装置・歯科撮影装置・超音波診断装置・脳波計・自動血液ガス分析・人工呼吸器・除細動器・他							
診療科目		内科・小児科・精神科・整形外科・歯科							
採用職種		理学療法士			職務内容	外来・入院患者の機能訓練			
勤 務 条 件 ・ そ の 他 の 条 件	大 卒 初 任 給	職種別	区分		理学療法士	雇用期間の定め		無	
		基本給	197,600 円	円	円	賞 与	年 2 回	4.5 ヶ月	
		手当	円	円	円	昇 給	年 1 回	約6,400 円 程度	
	専 門 学 校 卒 初 任 給	基本給	190,900 円	円	円	通 勤 費	事業団規定による 44,300円まで		
		手当	円	円	円	住居手当	家賃の約半額 27,000円 まで		
			円	円	円	職 員 寮	無	組 合	有
	勤 務 時 間 ・ 休 日	医療専門学校4年197,600円、3年190,900円、2年184,500円				退職金制度	有 (事業団規定により)		
		交替制	無		休 日	土曜・日曜・祝祭日・年末年始5日・夏季休暇3日			
						育児休暇・介護休暇・特別休暇			
		平 日	8 時 30 分 ~ 17 時 30 分	週休2日制	完全週休2日制				
			時 分 ~ 時 分	有給休暇	初年度 20 日・次年度 40 日				
		曜 日	時 分 ~ 時 分	既卒の応募	可		加入 保険 等	・健康・厚生 ・雇用・労災 ・財形	
変形労働時間制	無	研修制度	外部研修有り						
説明会・見学等日時		随時					提 出 書 類	・ 履歴書(写真 添付)	
説明会・見学申込		・電話 ・Eメール にて随時申込み							
採 用 試 験	受付期間	随時							
	選考方法	面 接	有 (・ 個別面接)						
		筆 記	有 (・ 作文)						
	選考日時	・別途連絡 (履歴書受付後、当方より電話にて連絡)					携 行 品	・ 筆記用具	
試験会場	和歌山県西牟婁郡上富田町岩田1776-1南紀医療福祉センター								
備考	交通路 JR紀勢線 紀伊田辺駅下車 龍神・明光バス 本宮・新宮行き(約20分) 紀伊岩田停留所下車 徒歩5分								
重症心身障害児施設 南紀医療福祉センター 概要 重症心身障害児施設 南紀医療福祉センターは、和歌山県の紀南地方における、重症心身障害児(者)を支える唯一の医療機関であり、重症心身障害児(者)医療・福祉の在宅・入所を通じて大きな役割を果たしています。 当院は、重度の知的障害と重度の肢体不自由が重複している児童(主に脳性麻痺が基礎疾患)が入院し、治療及び日常生活の支援をすることを目的とする病院(施設)(病床数64床)となっていますが、現在は20歳を超えた年齢超過児が大部分を占めています。 また外来(1日平均100名)では、障害児者外来に加え、地域住民の要望が強くあったことから、一般患者の診療も行っています。 診療科は、内科・小児科・精神科・整形外科・障害者歯科となっており、施設の性格上、小児科・精神科が中心となりながらも、内科・整形外科とも、幅広い一般診療が出来る体制をとっています。 リハビリは、入所の重症心身障害児(者)の患者は勿論ではありますが、外来に通院している、小児科・精神科の幼児から児童までの脳性麻痺や発達障害等、障害をもつ子供さん達が主な対象患者となっています。 当病院は、「医療」「福祉」を通じて、この方々をサポートし、それにより、本人・家族から信頼され、必要とされることに仕事のやりがいを感じ、生きがいを感じております。 是非、当院の一員として、障害児(者)医療に貢献し、共にやりがい、生きがいを感じ取っていただければと考えています。									